

愛知製鋼陸上競技部 山西利和選手が ワールドアスレティックスアスリート委員に選出

愛知製鋼陸上競技部（監督：渡邊聰）所属の山西利和選手が、2022年7月22日にワールドアスレティックス（世界陸連）アスリート委員に選出されました。

ワールドアスレティックスアスリート委員は、議長、副議長、現役陸上競技選手の17名で構成され、そのうち12名は現役選手から選挙で選出されます。そして、ワールドアスレティックスの議会に参加し、アスリートの立場から陸上競技やスポーツの発展を先導、貢献する役割を担います。

2022年世界陸上競技選手権大会（男子20km 競歩）において日本人史上初となる2連覇を達成した山西選手は、本年7月から2025年までの約3年間、同委員を務めます。日本人からの選出は、2015年～2019年に当時の国際陸上競技連盟アスリート委員を務めた室伏広治氏以来です。

愛知製鋼陸上競技部は、今後とも世界の舞台で活躍できる選手の育成に努め、更なるスポーツ振興を通して社会に貢献していきます。

【参考 最近の大会記録】

2022年世界陸上競技選手権大会（男子20km 競歩）成績

順位：1位（2連覇）

記録：1時間19分07秒

愛知製鋼陸上競技部ホームページ 山西選手プロフィール

http://www.aichi-steel.co.jp/sp_info/track02/yamanishi.html

山西利和選手のコメント

このたび、ワールドアスレティックスアスリート委員に選出いただくこととなりました。

日本・アジアから、また競歩選手としての視点から、陸上競技の現状や未来について、議論出来ればと思います。

2025年の東京世界陸上競技選手権大会までの任期です。精一杯務めさせていただきますのでよろしくお願い致します。



山西利和選手